

第3章

文化振興のビジョン

- 1 計画の理念
- 2 計画の目標
- 3 計画における重点テーマ

3



文化振興のビジョン

理念	目標
文化が育む人とまち 文化をたのしむ人とまち かすが	① 主体的・創造的な市民が育つ ② 多様性を認め合う、感性豊かな市民が新しい文化を創造する ③ 市民が春日市に愛着や誇りをもって、さらに活気ある春日市が創造される

計画における重

重点テーマ

市民が共感・共有する「歴史遺産と音楽

目指す方向

- ① 歴史遺産のまち = 市民が地域の歴史遺産に
れるまち
- ② 音楽のまち = 上質な音楽鑑賞の機会と
したまち
- ③ 市民が共感・共有=多くの市民が「歴史遺産
まちの文化をともに創造

重点テーマを実現するための戦略ポイント

- 1 参加を広げる**
 - (1) 情報の受発信
 - (2) 参加の動機づけ
 - (3) 参加できない課題解決
- 2 文化活動を根付かせ、人材を育てる**
 - (1) 子どもの頃から文化に触れ、学ぶ機会の充
 - (2) 地域社会での文化活動の定着
 - (3) 文化活動をリードする人材の育成
- 3 市が一体となり文化活動を推進・**
 - (1) ふれあい文化センターの市民の文化交流拠
 - (2) 文化活動を牽引する市民主体の中核組織の
 - (3) 市民活動を支援する市の一体的な文化行政

点テーマ

「のまち かすが」の実現

親しみ、郷土への愛着が生ま

市民の多様な音楽活動が充実

と音楽のまち」に誇りをもち、
するまち

実

発信する

点としての役割の増大
確立
の推進

主要施策

参 加する・広がる 一人一

- 1-1 文化芸術に触れる機会の充実
- 1-2 創造・発表活動の支援
- 1-3 生涯学習の推進
- 1-4 子どものための文化芸術環境の整備
- 1-5 文化芸術を支える人材の発掘と育成

受 け継ぐ 一文化資源一

- 2-1 歴史遺産の保存と活用
- 2-2 伝統芸能・伝承文化の継承と発展
- 2-3 地域の文化資源の再発見と活性化

使 いこなす 一施設・空間一

- 3-1 文化施設の整備・充実
- 3-2 地域における公共施設の活用
- 3-3 文化の視点によるまちづくり

聴 く・伝える 一情報受信・発信一

- 4-1 文化情報受発信体制の充実
- 4-2 多彩な文化交流の促進

支 える・進める 一仕組み一

- 5-1 文化振興を推進する組織体制づくり

1 計画の理念

第2次春日市文化振興基本計画の理念については、前計画の理念を継承し「文化をたのしむ人とまち 文化が育む人とまち かすが」とします。

理念

**文化をたのしむ人とまち
文化が育む人とまち かすが**

さまざまな文化芸術をたのしむ人が集い、交流することから新しい文化が生まれ育ちます。さらに春日市のいたるところで活発に展開される文化芸術活動は、次代の文化をたのしむ人を育み、まちを育みます。そして未来の活力にあふれる文化が創造されていきます。

2 計画の目標

第2次春日市文化振興基本計画の目標については、前計画で示した3つの目標を継承します。

(1) 主体的・創造的な市民が育つ

身近に文化芸術に触れる機会の提供など、子どもから大人まで誰もが文化芸術活動を行える環境づくりを進めることで主体的で創造的な市民が育ちます。

(2) 多様性を認め合う、感性豊かな市民が新しい文化を創造する

市民の創造的な文化芸術活動が積極的に展開されるための仕組みづくりや、活動を支える人材の育成、文化による多様な交流などを総合的に進めることにより、新しい春日市の文化の創造を目指します。

(3) 市民が春日市に愛着や誇りをもって、さらに活気のある春日市が創造される

豊かな文化資源を見直し、継承と活用を図り、さらに活気ある春日市を創造します。

3 計画における重点テーマ

前計画の理念・目標に基づき、春日市文化振興基本計画の改訂に当たっては、以下にあげる重点テーマ及びそれを実現するための戦略ポイントを設定し、計画を推進していきます。

(1) 重点テーマ

春日市の培ってきた文化である「歴史遺産」と「音楽」は他のまちにはない固有の文化・財産です。これらをまちの誇りとして市民が共感・共有し、文化のあふれるまちとして高めていくことで、市内外に個性ある文化のまちとして魅力を発揮し、発展させていくことをこれからの春日市の文化振興の要とし、重点テーマを「**市民が共感・共有する『歴史遺産と音楽のまち かすが』の実現**」とします。

<重点テーマ>

市民が共感・共有する 「歴史遺産と音楽のまち かすが」の実現

<目指す方向>

- ① **歴史遺産のまち**
市民が地域の歴史遺産に親しみ、郷土への愛着が生まれるまち
- ② **音楽のまち**
上質な音楽鑑賞の機会と市民の多様な音楽活動が充実したまち
- ③ **市民が共感・共有**
多くの市民が「歴史遺産と音楽のまち」に誇りを持ち、まちの文化をともに創造するまち

(2) 重点テーマを実現するための戦略ポイント

これまでの各種調査に基づく重点課題を踏まえ、重点テーマを実現していくための戦略ポイントとして3つのテーマをあげます。

① 参加を広げる

～関心層を参加へと導き、文化活動のすそ野を広げるために

幅広い市民が春日市の文化の魅力に共感し「歴史遺産と音楽のまち かすが」を実現していくためには、まず、市民が文化活動に積極的に参加する機会を広げていくことが重要です。

特に、市民意識調査にみられる、「参加意欲は高いが参加経験のない潜在的な関心層」に対し、文化活動への参加の一步を踏み出すために必要な情報発信、参加の動機づけとなる事業の充実、参加の制約となっている時間・場所などの課題の解決などに優先的に取り組み、文化活動に参加する市民のすそ野を広げていきます。

優先すべき取組

- 1) 情報の受発信：関心層に届く情報発信／双方向の情報交流の場づくり
- 2) 参加の動機づけ：親子の文化活動の充実（参加意欲の高い子育て世代女性層の参加促進）
- 3) 参加できない課題解決：時間的な制約を解消できる環境づくり／初心者気軽に参加できる機会づくり



春日ジュニアドラマセミナー

② 文化活動を根付かせ、人材を育てる

～一過性の文化活動でなく、継続することで

文化の土壌をつくるために

「歴史遺産と音楽のまち かすが」としての土壌を定着させていくためには、一過性の文化活動ではなく、継続的に文化活動を行い、文化を知り・学び、そして文化を支える人材を育てていくことが重要です。

特に、子どもの頃からの、文化に触れる機会や、地域コミュニティなど身近な所での文化活動を充実させ、文化活動をリードする人材の育成を各種文化団体と連携して進めていきます。

優先すべき取組

- 1) **子どもの頃から文化に触れ、学ぶ機会の充実**：本物の文化、第一流の文化を知る機会、体験型学習機会の充実
- 2) **地域社会での文化活動の定着**：地域活動の中に文化の楽しさを組み入れる環境づくり（コミュニティスクールでの文化活動の推進）
- 3) **文化活動をリードする人材の育成**：継続的な文化教育事業の推進／幅広い市民が文化団体に参加する環境づくりと多様な文化団体の育成

③ 市が一体となり文化活動を推進・発信する

～個々の文化活動がつながり、

文化のまちとしての魅力を高めるために

幅広い市民の文化活動を「歴史遺産と音楽のまち かすが」の発展につなげていくため、市が一体となった文化の振興・発信が重要です。

特に、市民の文化交流拠点である「ふれあい文化センター」の機能の充実を図るとともに、市民と行政が協働して文化振興を進めていくために、市民主体の推進組織の形成と市民活動を支援する市の一体的な文化行政の推進に取り組んでいきます。

優先すべき取組

- 1) **ふれあい文化センターの市民の文化交流拠点としての役割の増大**：市民の参加・利用を広げていくための運営内容・情報発信の充実
- 2) **文化活動を牽引する市民主体の中核組織の確立**：文化イベントの実行組織も兼ねる推進組織の形成
- 3) **市民活動を支援する市の一体的な文化行政の推進**：市の総合的なまちづくりの視点に立った文化振興の充実



芸術文化ワークショップ